

第5回 JA紀州カップ争奪ジュニアバレーボール大会



12月9日、第5回JA紀州カップ争奪ジュニアバレーボール大会を開催しました。全25チームが参加し、JAから管内の特産品をプレゼントしました。開会式後、4会場（印南町体育センター、印南小学校体育館、印南中学校体育館、上南部小学校体育館）で、Aグループ、Bグループに分かれて試合を行い、選手たちは白熱した戦いを繰り広げました。



▲元気よく選手宣誓してくれました
(美浜 VBC A 宇戸凛華さん)



▲力いっぱい試合する選手達



▲特産品をプレゼント

Aグループ



優勝
南部バレーボールスポーツ少年団男子A



準優勝
南部バレーボールスポーツ少年団女子A



第3位
印南はまゆうA

Bグループ



優勝
H・Y・M B



個人賞 (敬称略)

優秀選手賞	中 本 亮太郎	南 部 男 子 A
	米 澤 心望波	南 部 女 子 A
敢闘賞	内 田 莉 咲	印 南 は ま ゆ う A
	小 川 千 晴	日 高 V B C
	串 本 琉 夏	内原バレーボールクラブ
	浦 島 美 海	名 田 ソ レ イ ユ
	有 吉 楓	川 辺 ひ か り A
	猪 原 朱 莉	美 浜 ひ ま わ り



みなべ少年野球クラブ



上南部少年野球クラブ



第15回 JA旗争奪 学童野球大会

11月17・24日、第15回JA旗争奪学童野球大会（梅の郷・印南支店主催）を共和球場・堺グランドで開催し、みなべ町、印南町の少年野球クラブ7チームが参加しました。

11月12日にアグリセンターみなべで抽選会および開会式を行いました。11月24日に共和球場で行われた決勝戦では、みなべ少年野球クラブと上南部少年野球クラブが戦いました。熱戦が繰り広げられ、11対5でみなべ少年野球クラブが勝利を掴みました。

✓ 食農教育支援 ～自然の恵みに感謝する気持ちを育んで～

JAでは、地域の子どもの食農教育を支援しています。

営農指導員、くらしの活動課、青年部員、支店職員などがお手伝いしています。

自己改革

大根収穫

11月30日 3・4年生56人
4・5才児120人



いなみこども園・印南小学校

収穫祭

11月29日 5年生29人



藤田小学校

さつま芋掘り

12月4日1・6年生30人



名田小学校

収穫祭

11月30日 3年生18人・5年生21人



野口小学校

自己改革

自己改革



15

✓ 共済 プレミアム倶楽部感謝祭

11月18日、日高川交流センターで共済プレミアム倶楽部感謝祭を開催し、会員291人が参加しました。吉本新喜劇芸人 大木こだま・ひびきら3組の漫才、人気ものまね芸人の三木ひろしさんと君島遼さんが、ものまねショーを披露しました。会場は笑いの渦に包まれ、会員達は楽しい一日を過ごしました。



▲君島遼さんのものまねショー



◀ 芝光洋組合長もステージで共演！

✓ 第5回 J A 紀州年金友の会 ゲートボール大会開催

12月5日、年金友の会は第5回ゲートボール大会を野口ゲートボール場で開催し、管内から22チーム120人が参加しました。日頃の練習の成果を発揮し、会員同士の親睦を深めました。

順位	チーム名
優勝	印南原
準優勝	えびす
3位	池田A
敢闘賞	原谷
	荊木
	ちどりA



◀ 優勝 印南原チーム



▶ 準優勝 えびすチーム

✓ 営農販売 トピックス

●野菜

11月14日、みなべいなみ豆部会はみなべ町、印南町の各地で、紀州うすいなど豆類の目揃え会を開催し、生産者約120人が参加しました。

11月21日、野口事業所でピーマンの目揃え会を開催し、生産者35人が参加しました。



●梅

11月19日、みなべいなみ梅部会は、印南町とみなべ町の各地でズバイの目揃え会を開催し、生産者約60人が参加しました。

●花

11月下旬、印南、日高川地区で千両の目揃え会を開催しました。12月7日から荷受けが始まりました。

12月3日、がいなポートでスターチス、カスミソウの目揃え会を開催し、生産者約100人が参加しました。年末の市況や、栽培管理などをJA担当者から呼びかけました。



うめ

梅園管理について
病害虫ノコメトガリキリガ

(通称 ハナムシ)

近年、一部地域で、開花期に異常発生がありました。症状は、花を食べられてしまい、実がつかない状況です。被害のあった園地では対策を行って下さい。

(ミツバチ設置前)

モスピラン顆粒水溶剤 2,000倍

(前日/3回)

灌水について

夏場の土壌乾燥が樹勢低下を起すことは知られています。冬期の乾燥も根の細根量や生育に影響しますので、乾燥が続けば灌水



を実施して下さい。

土づくり(根を元気に!安定生産のための重要な対策です)

秋・冬は土づくりの時期です。特に、石灰は酸性の矯正だけでなく、梅は石灰の吸収量が多いので、根・枝・葉など、様々な器官に多く利用されます。毎年必ず施用しましょう。

堆肥(牛フン・もみ殻堆肥2t/10a)と土壤改良剤(苦土入りセルカ又は苦土石灰100~120kg)

ミツバチの設置・保護について(結実安定生産のための重要な作業です)

ミツバチは雨の降らない日の12℃以上・風速3m以下で活動が活発になります。受粉不良園では、必ずミツバチを設置しましょう。

(1箱/10a)

梅の開花期間中(貸し出ししたミツバチの回収が済むまで)は、ミツバチ保護のため農薬の散布はしないで下さい。

一度置いた場所を絶対に動かさないで下さい。

回収日の朝に入口を開けると、写真のように熱さで、ミツバチが死んでしまいます。必ず、回収日の夕方に入り口を閉めて下さい。

スカシバコンを設置しましょう!!

・スカシバコンL 50~100本/10a

スカシバコンの面積当たりの設置は、当初に比べ大幅に減っています。これに伴い、コスカシバの被害が各地で増えてきています。

これ以上、被害を拡大させない



ためには、農家一人ひとりの設置が重要です。産地全体の設置で効果が高まりますので、皆様のご協力をお願いします。

被害が多い園地では、フェニックスフロアブル 200倍(開花期まで/1回)の散布とスカシバコンで密度を減らしましょう。

柑橘類



土づくりと樹勢回復

近年の気象パターンを見ると夏は超高温・干ばつで樹勢が低下し、秋は豪雨と台風で酸低腐敗果発生等、柑橘栽培において大変厳しい環境が続いています。この時期に品種により葉が黄色くなっている園では、有機堆肥の投入や客土を行って通気性、保水性を良くし、土壌が乾燥したら可能であれば灌水を行って下さい。また土壌が酸性になると肥料の吸収が悪くなるので、石灰を投与して下さい。中耕は根の活性を刺激し発根作用させることによって、干ばつ対策に

も繋がりますが、全園地を実施するとなれば大変な労力が必要とします。したがって乾きやすい園から、数年計画で取り組まれることをお勧めします。

寒害対策

寒波が到来すると、旧葉が落ちて枝が枯れたり寒害果の発生も助長しますので、被害の遭いやすい園では収穫を急いで被害を回避して下さい。

中晩柑類の収穫・予措・貯蔵

中晩柑類は、貯蔵と流通までに時間を要するため、収穫前までには必ず腐敗防止剤を散布して下さい。また果実の取り扱い方次第では、腐りや虎斑症を助長することから収穫時には注意して採果し、適正な予措・貯蔵を行って下さい。(表1)

剪定の実施

連年結果樹では、間引き主体の軽めの剪定を行って下さい。表年樹の母枝の多い樹では、間引きを行うと同時に新梢の発生を促進させ、反対に母枝の少ない樹は軽めの剪定、もしくは無剪定で結構です。また、中晩柑では樹が高いほど薬剤がかかりにくいいため、カイガラムシ類が多く発生します。混み合った不必要な枝の整理を行って下さい。

病害虫の防除

アカマルカイガラ・ナシマルカイガラが発生している園地では、収穫が終了し、樹勢が回復してからマシン油乳剤95%の30〜45倍を散布して下さい。ただし、樹勢低下園やゆら早生・不知火は枝枯れを助長する恐れがあるため、3月に散布して下さい。

春肥の施用

柑橘施肥基準を参考に行ってください。また、葉色が濃い場合は肥量を加減して下さい。

野菜



●豆類

○ハウスうすい

灌水は、できるだけ晴天の日の午前中に行いましょう。畝間灌水は、加湿となり根痛みや、べと病、さび病の発生の原因になるため、できるだけ灌水チューブを使用し灌水して下さい。

◎空気莢の発生を抑制するための4つのポイント

- ・朝はハウス内温度の上昇を待ってから換気しましょう。
- ・昼間(特に午前中)の温度確保に努めましょう。
- ・夕方も早めに閉めて温度確保に努めましょう。(灰色かび病注意)
- ・植物体への日照量確保のため、畝間を広めましょう。

○キヌサヤ

新品種の紀州さや美人は、高温に弱く草勢も弱い品種ですので、こまめな追肥を心掛けて下さい。

栽培

風通しを良くし、光がよく当たるように、不要な枝は草勢を見ながら早期に取り除いて下さい。また、蔓下げをする場合、一度に蔓を下ろすと極端に草勢が低下しますので、誘引紐を緩め自然に蔓の重みで下がる程度にして下さい。

●ミニトマト

摘果(花)作業

1〜2月にかけては、開花から収穫までの日数が栽培期間中で最も長くなることから、着果負担が大きく、草勢を維持し辛い時期となります。対策として、適期収穫を行うと共に、草勢に合わせた摘果(花)作業を実施して下さい。

特にアイコでは2月以降に開花する房を摘果(花)することにより、春先に収穫する果実の肥大を促すことができます。

(表1) 中晩柑類の最適貯蔵温湿度目安

品 種	予措による減量歩合(%)	温度(℃)	湿度(%)	注意点
不知火	3〜5	6〜8	85〜90	貯蔵は新聞紙やタイベック等で包み、過乾燥に注意
ポンカン	5〜7	5	90	高温多湿条件で予措戻り、す上がりに注意
甘 夏	4〜5	3〜7	90〜95	ポリ個装がよい(乾燥で虎斑症多発)
八 朔	不要	4〜6	90	予措及び温度が8℃以上になると虎斑症を助長するので注意

裂果

例年よりも早い時期から裂果が発生しています。

対策としては、草勢の強弱を無くし、適期収穫に努めましょう。結露対策として、早朝の加温による温度差を無くしたり、さらに循環送風機等でハウス内の空気を対流させることや、朝の換気のタイミングを調節するなど対策して下さい。

《共通》

病害虫対策

摘葉を適期に行うことで、葉かび病等の病気の予防になるだけでなく、コナジラミ等の病虫の卵や幼虫を施設外へ持ち出すことで、発生密度を減らすことができます。また、果実に光がよく当たることでも果実肥大の促進、着色スピードの向上、着色ムラの軽減、糖度の上昇、さらには農薬がより掛かりやすくなるなど、多くのメリットがあります。

病害虫が発生していない場合でも定期的な薬剤散布を実施して下さい。また、循環送風機の使用は予防効果がありますが、病害が発生してから被害を拡大させますので注意して下さい。

①黄化葉巻病

今年度、一部の地域でコナジラミの発生が確認されています。施設で越冬し、春先に再発する可能性があるので、必ず予防的な薬剤散布を行って下さい。

黄化葉巻病が発病した場合は、直ちに株元から切断又は引き抜き、地中へ埋めるか、ビニール袋で密閉して燃えるゴミへ出すなど適正に処理して下さい。

②葉かび病・すすかび病

草勢の弱りやハウス内湿度が高くなると発生量が多くなります。適度な換気に努めるとともに、早めの摘葉等を行い、予防的な薬剤散布も行して下さい。

③うどんこ病

草勢の弱りやハウス内の乾燥が原因で発生しやすくなりますので、予防的な薬剤散布も行して下さい。

●ピーマン

厳寒期で加温機の稼働時間が長くなってくると、ハウス内が乾燥気味となり、果実の肥大、交配、光合成に影響を及ぼします。天気の良い日は灌水チューブの灌水だけでなく、畝間に軽く灌水するとともに、午前中は温度を高く保ち、午後からは換気を中心に管理して下さい。また、根が畝へ伸びてきますので、畝間の保湿と保温、土の居つまり予防を兼ねてバーク堆肥等を必ず敷いて下さい。堆肥に関しては、営農指導員に相談して下さい。

ともに、午前中は温度を高く保ち、午後からは換気を中心に管理して下さい。また、根が畝へ伸びてきますので、畝間の保湿と保温、土の居つまり予防を兼ねてバーク堆肥等を必ず敷いて下さい。堆肥に関しては、営農指導員に相談して下さい。

収穫

樹への負担等を考え、M玉中心に収穫しましょう。また、加温には経費が掛かりますが、果形・樹勢等を考え、ハウス内温度を17℃以上に保って下さい。

●ナス

厳寒期で加温機の稼働時間が長くなってくると、ハウス内が乾燥気味となり、果実の肥大、交配、光合成に影響を及ぼし、特にナスについては、水分が必要なので、灌水については少量多灌水で水分を保ちましょう。また、根が畝へ伸びてきますので、畝間の保湿と保温、土の居つまり予防を兼ねてバーク堆肥等を必ず敷いて下さい。堆肥に関しては、営農指導員に相談して下さい。

●キュウリ

摘心は葉が混み合っていれば一節止めにし、摘葉は収穫果が見える程度にゆつくりと適宜行して下さい。追肥の量は薄めで、雌花数に応じて増減させて下さい。

果実肥大が認められてからは全体的に温度を上げ、肥大を促して下さい。また温度を上げるために灌水量も増やし、通路は乾かしすぎない程度にして下さい。日中(9～14時)はハウス内温度を30～32℃に維持し、14時以降は徐々に下げ、夜間は最低15℃になるように設定して下さい。曇雨天時は日中23℃にし、葉つゆを乾かしましょう。

病気は、べと病・うどんこ病中心に防除して下さい。

よう菜

●ブロッコリー

防除薬剤

花蕾発生時期に降雨が多いと、べと病の発生が懸念されますので、予防散布に努めて下さい。

・べと病：ランマンフロアブル 2,000倍(収穫3日前まで／3回以内)

追肥

花蕾が見え始めた頃に、NK化成で10a当たり2袋程度施用して下さい。早すぎる追肥は、異常花蕾の原因にもなりますので注意して下さい。

灌水

低温乾燥により、収穫時期は遅れます。乾燥が続く場合は、できるだけ午前中に灌水を実施して下さい。

収穫

雨天の収穫は、必ず水分を取り除き(乾かす)箱詰めを行って下さい。しまりの良い花蕾を選び収穫しましょう。取り遅れにならないように注意しましょう。

出荷

規格の範囲内で満杯詰めにして下さい。出荷の際は、必ず鮮度保持フィルム(Pープラス)に入れて出荷して下さい。

●キャベツ

収穫

結球最外葉の緑葉が、わずかに外へ反り返り、結球表面が光沢を増した頃が収穫期です。収穫が遅れると品質が低下するので、結球

が完了したもののから、順に収穫して下さい。

●キャベツ 防除薬剤

菌核病	シグナム WDG	1,500倍	2回以内	収穫7日前まで
	アフエットフロアブル	2,000倍	3回以内	収穫前日まで
べと病	ランマンフロアブル	2,000倍	4回以内	収穫3日前まで
	フォリオゴールド	800～1,000倍	2回以内	収穫14日前まで

●なのはな 防除薬剤

べと病 軟腐病 褐斑細菌病	Z ボルドー	500倍	—	—
白さび病	ストロビーフロアブル	3,000～4,000倍	2回以内	収穫前日まで
	ランマンフロアブル	2,000倍	3回以内	収穫3日前まで

●なのはな

防除薬剤

花蕾発生時に降雨が多いと、べと病発生が懸念されますので予防散布に努めて下さい。

追肥

年明け後、収穫が盛んな2月になる前に、肥効の長いIB化成S1を10a当たり2袋程度施用して

下さい。

収穫

取り遅れないように注意しましょう。雨の日の収穫はできるだけ避けて下さい。

花き類



●スターチス

この時期はハウスを閉め切る日が多くなり、灰色かび病の発生が多くなります。

発生させると防除が困難になるので、換気、通風を良くし、施設内の湿度をできるだけ下げないようにして下さい。

通路にもみ殻やワラを敷き、吸湿剤として使用するのも効果的です。

枯葉は伝染源となるので、できるだけ除去し、早期防除を徹底して下さい。

薬剤散布についても、系統の違う薬剤をローテーション散布し、耐性菌対策をして下さい。

●カスミソウ

二度切りの芽は少し伸びてきたら大きさの揃った芽を4本程度残し、整理します。

芽が伸びてきたら換気を始めますが、一度にあけるとショックを与えますので直接風が当たらないように二重被覆の部分より、徐々に換気して下さい。

ビニール除去後、アブラムシやダニの発生が見られる場合は、早めに防除して下さい。



こちらの記事でお申し込みはできません。専用チラシにてご確認ください！

日本最西端の島 与那国島と宮古5島めぐり3日間

日本の新西端「与那国島」へ行ったことがありますか？

南紀白浜空港 からご出発！

募集要項

- 旅行実施日 平成31年3月10日(日)~12日(火)
- 旅行代金 159,800円

与那国島 宮古島 伊良部島 来間島 池間島 下地島

日程	スケジュール
1	集合 → 南紀白浜空港 → 南紀白浜 → 与那国島 → 久留島 → 本島 → 南紀白浜 → 南紀白浜空港 → 解散
2	集合 → 南紀白浜空港 → 南紀白浜 → 与那国島 → 久留島 → 本島 → 南紀白浜 → 南紀白浜空港 → 解散
3	集合 → 南紀白浜空港 → 南紀白浜 → 与那国島 → 久留島 → 本島 → 南紀白浜 → 南紀白浜空港 → 解散

① 南紀白浜空港より FODチャーター機で 南紀白浜空港より 南紀白浜空港まで送迎！(約4時間) 南紀白浜(宮古島)から南紀白浜空港まで送迎！(約3時間)

② 与那国島では今なお謎に包まれた 海軍遺跡 や日本の最西端 西端(宮古島)などの 観光を満喫！

③ 宮古島では無料の橋としては日本最長の 伊良部大橋 を渡り、伊良部島と下地島の観光にも ご案内します！

～詳しくはこちらまで～
TEL.0738-22-1344
 JA紀州旅行センター 担当:西田・山田・池田

12月号の記事(旅行実施日・旅行代金)に誤りがありましたので訂正します。

職員紹介コーナー

紀州 数珠^{じゆず}つなぎ



みなべ営農販売センター
 田中 悠斗

みなべ統合選果場で野菜や果樹、花などの荷受けを行い、検査をしています。少しでも農家さんの所得増大につながるように、出荷物の品質統一を目指して検査をしていきたいと思っています。

趣味は野球をしたり、観戦に行くことや、釣りに行くことです。

直売所出品者紹介

やっぱり、地元産！

美浜町 田端 紀代子^{きよこ}さん



出品先
 さわやか日高

主な出品物
 白菜
 大根
 カブラ
 キュウリ
 など

さわやか日高がオープンと同時に出品を始めました。家族4人で協力して作っています。新鮮で安心、安全に心掛けていますので、消費者の方々に美味しい野菜を食べていただきたいと思います。

出品者募集中！

さわやか日高利用会
 問合せ先：さわやか日高 ☎ 0738-63-1333

読者の 広場

我が家のペット



龍神村東

ツバキ (♀・1才8ヶ月)

ユキ (♂・10ヵ月)

ツクシ (♂・8ヶ月)

飼い主: 田ノ岡 ^{た の お か} 博 ^{ひろし} さん (67才)

2018年7月からヤギの3頭を飼い始めました。ツバキちゃん、ユキくん、ツクシくんは神秘的で優しい性格で、草を食べることが大好きです。田ノ岡さん一家にとって3頭は「家族の一員で、我が家の除草隊員です。また、家にいるだけで癒されます」と笑顔で話してくれました。

【取材】龍神支店 松本裕司

紀州のええところ、こんなところ

Vol.
34

JA紀州管内の名所・
隠れスポット
を紹介！



【取材】
美浜支店 中村将太

まつばら ちくたかだいつ なみ ひなん ぼしよ 松原地区高台津波避難場所

南海トラフ巨大地震により美浜町全域の約46%、特に松原地区は、ほぼ100%浸水すると予想されており、津波避難困難地域となっていたことから、建設を行うこととなったそうです。標高15.5m、収容人数2,000人（松原地区避難対象人口1,928人）となっており、マンホールトイレやかまどベンチ、生活必需品、非常食を保管する倉庫なども設置されています。いつ起こるかわからない災害に備えて、こういった場所があれば安心して過ごせますね。

【所在地】日高郡美浜町吉原



まちがいさがし

【問題】

右のイラストと左のイラストは違う部分があります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で全てお答え下さい。

■応募方法

右記の記入例を参考に、ハガキまたはFAX（0738－32－7140）にてご応募下さい。
皆様からお寄せいただいたお便り、感想等は広報誌・HP上に掲載させて頂く場合がございます。その際は市町村・イニシャルを使用させて頂きます。ご了承下さい。

切手 64440011
御坊市湯川町財部 668-1
JA紀州
くらしの活動課 行

正解者の中から抽選で5名の方に、

**tomato・ume
プレゼント!**

●締切
1月31日(木)消印有効
当選者の発表は、発送をもって
代えさせて頂きます。

●11月号の答えは
「トシワスレ」でした



●12月号の答えは
「コママワシ」でした



ふれあいコーナー・占いコーナーはお休みです。

表紙紹介

日高町小中

木内 輝くん(6才)

輝くんは、いつも明るく元気な男の子。
やんちゃな所もありますが、最近は沢山
お手伝いをしてくれる優しい子です。も
うすぐ赤ちゃんが生まれ、お兄ちゃんに
なります。毎日ママのお腹を撫でて、赤ち
ゃんが生まれてくるのをすごく楽しみに
しています。

ご家族からのメッセージ

4月からはピカピカの1年生になるね！
お友達と仲良く楽しい小学校生活を送っ
てね♡



編集後記

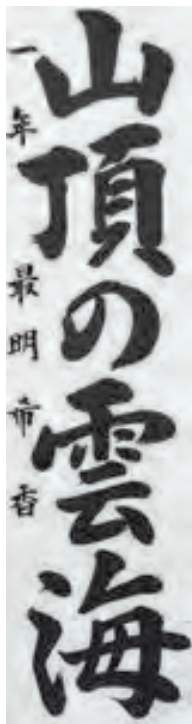
明けましておめでとうございます。
今年も、JA紀州をよろしくお願いし
ます。さて、1月26日には、『第
4回くいのいちフェスティバル』が開
催されます。ご来場の皆さまに楽し
んでいただけるように、準備してい
ます。当日は、友人や家族とご一緒に、
一日遊べるイベントとなっています
ので、ぜひお越し下さい。

書道コンクール作品紹介

平成30年度コンクールに、管内の小中学校から合計1,671点
(半紙1,319点、条幅352点)の作品が出展されました。



●条幅の部【朝日新聞社賞】



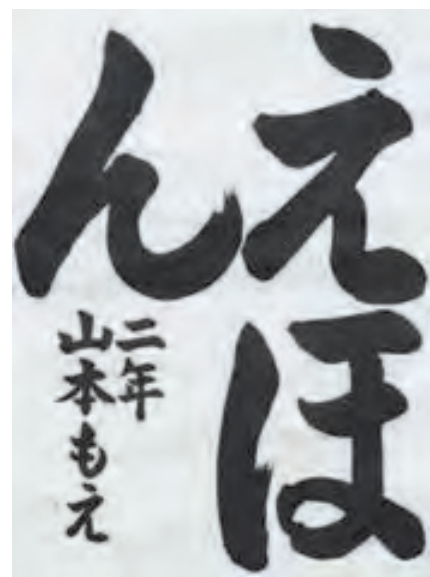
最明 希香さん
(日高中学校1年生)



竹山 愛瑠さん
(志賀小学校2年生)
★全国コンクール審査中

●半紙の部

【和歌山県書道教育連盟賞】



山本 萌愛さん
(松原小学校2年生)
★全国コンクール審査中

以下、全共連和歌山県本部長賞（金・銀・銅賞）受賞者の皆さん

半紙の部

●金賞

竹山 愛瑠さん(志賀小学校2年生)

●銅賞

原出 竜成さん(御坊小学校1年生)

峪 瞳和さん(志賀小学校1年生)

的場 浩輝さん(川辺西小学校2年生)

山本 紗愛さん(松原小学校6年生)

条幅の部

●金賞

山本 萌愛さん(松原小学校2年生)

●銀賞

的場 浩輝さん(川辺西小学校2年生)

●銅賞

岩橋 花歩さん(志賀小学校1年生)

西田 有希さん(野口小学校2年生)

笠井 惟永さん(名田小学校5年生)